

食事介助者は姿勢に気をつけよう！

食事介助をする時には、どのようなことに気を付けていますか。
介助者の位置や姿勢により、安全に食べることが出来ます。
今回は介助者の姿勢による誤嚥の危険性と、介助方法のポイントをお伝えします。

○ 介助者が横に座る



ポイント

スプーンを下から口元まで運びと
目線が下がり自然に顎を引くことができる
⇒飲み込みやすい姿勢
のどの筋肉がゆるみ
飲み込む力が入りやすい！

× 介助者が立っている



介助者の方を見るため、あごが上がる
⇒飲み込みにくい姿勢
空気の通り道(気道)がひらき
誤嚥しやすい！



ワンポイントアドバイス！

ムセやすい方はテレビを消すなど食事に集中できる環境にしましょう



救命講習を受講しました！

10月20日に当事業所にて宮古市消防隊員による救命講習会（普通救命Ⅰ）を開催いたしました。胸骨圧迫や人工呼吸の方法、窒息者への対応、止血方法など実技を交えて講習しました。



年末年始のお知らせ

12月30日（土）～1月3日（水）は年末年始休暇のためお休みさせていただきます。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。